

2025年 東京都のHIV感染者・AIDS患者・梅毒患者の 発生動向等及び検査・相談事業の実績【概要編】

2025年のトピックス

- 1 HIV感染者及びAIDS患者の発生動向
 - (1) 東京都のHIV感染者とAIDS患者を合わせた新規報告数は275件であり、前年より14件減少した。内訳は、HIV感染者211件、AIDS患者64件で、HIV感染者は前年より減少したが、AIDS患者は増加した（図-1）。新規報告数に占めるAIDS患者の割合は23.3%で前年より1.8ポイント増加した。
 - (2) 国籍及び性別では、HIV感染者とAIDS患者を合わせた新規報告数は、日本国籍男性が201件（73.1%）と最も多かった。外国籍男性は60件（21.8%）であった（図-2）。
 - (3) 推定感染経路別新規報告数は、同性間性的接触は前年より10件減少し190件であり、異性間性的接触は前年より1件減少し30件であった（図-3）。
 - (4) 年齢階級別では、HIV感染者では30歳代86件（40.8%）、20歳代75件（35.5%）、40歳代26件（12.3%）の順で多く、AIDS患者では30歳代19件（29.7%）、40歳代18件（28.1%）、50歳代13件（20.3%）の順で多かった（図-4）。
- 2 保健所等における相談・検査体制
 - (1) 都内のHIV/エイズ電話相談件数は7,429件で前年より3,274件減少した（図-5）。
 - (2) 2025年のHIV検査件数は26,929件で、前年から552件増加し（図-6）、この10年間で最も検査数が多かったコロナ禍前の2019年の84.1%まで回復した。
 - (3) 年代別HIV検査件数は20歳代、30歳代、40歳代の順で多く、男性は30歳代、女性は20歳代が多い（図-8）。
- 3 東京都の梅毒患者の発生動向
 - (1) 梅毒患者の報告数は3,386件で、前年より374件減少し、5年ぶりに減少に転じた（図-9）。
 - (2) 推定感染経路別報告数は、異性間性的接触（男性）、異性間性的接触（女性）の順で多い状況が続いている（図-10）。
 - (3) 男女別報告数は、男性は男性は20～50歳代に多く、女性は20歳代に多い（図-11）。

本「AIDS News Letter No. 188（概要編）」は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づいて、2025年に報告されたHIV感染者とAIDS患者の統計及び区・都の保健所等におけるHIV/エイズ、梅毒に関する相談・検査業務の実績をまとめ、分析したものである。パーセンテージは、小数点第二位を四捨五入している。

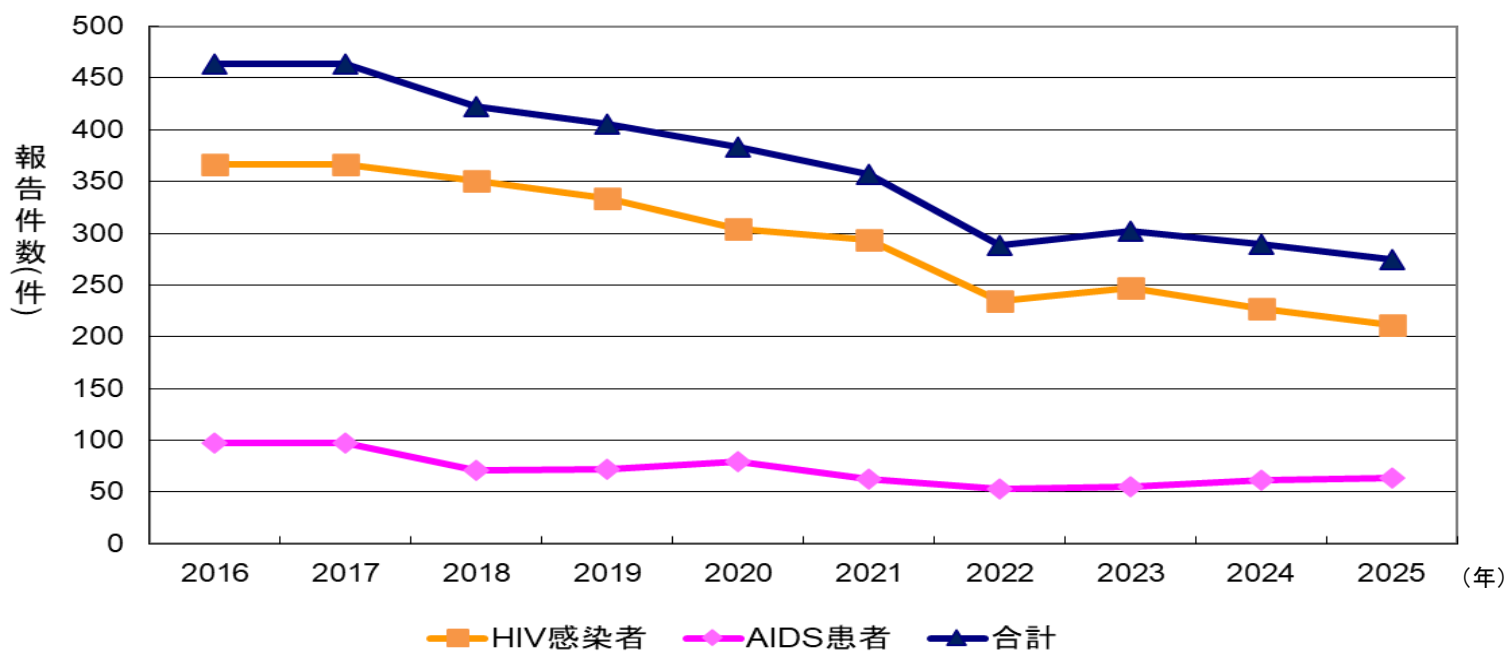
図表中では、東京都新宿東口検査・相談室（旧東京都南新宿検査・相談室）を新宿東口、東京都多摩地域検査・相談室を多摩地域と記載する。また、保健所政令市である八王子市（2007年4月設置）、町田市（2011年4月設置）は都保健所に含めて計上する。

なお、2020年～2023年については、新型コロナウイルス感染症の影響により検査縮小や一時休止等がある。

1 HIV感染者及びAIDS患者の発生動向

（図-1）

HIV感染者とAIDS患者新規報告数年次推移（過去10年）

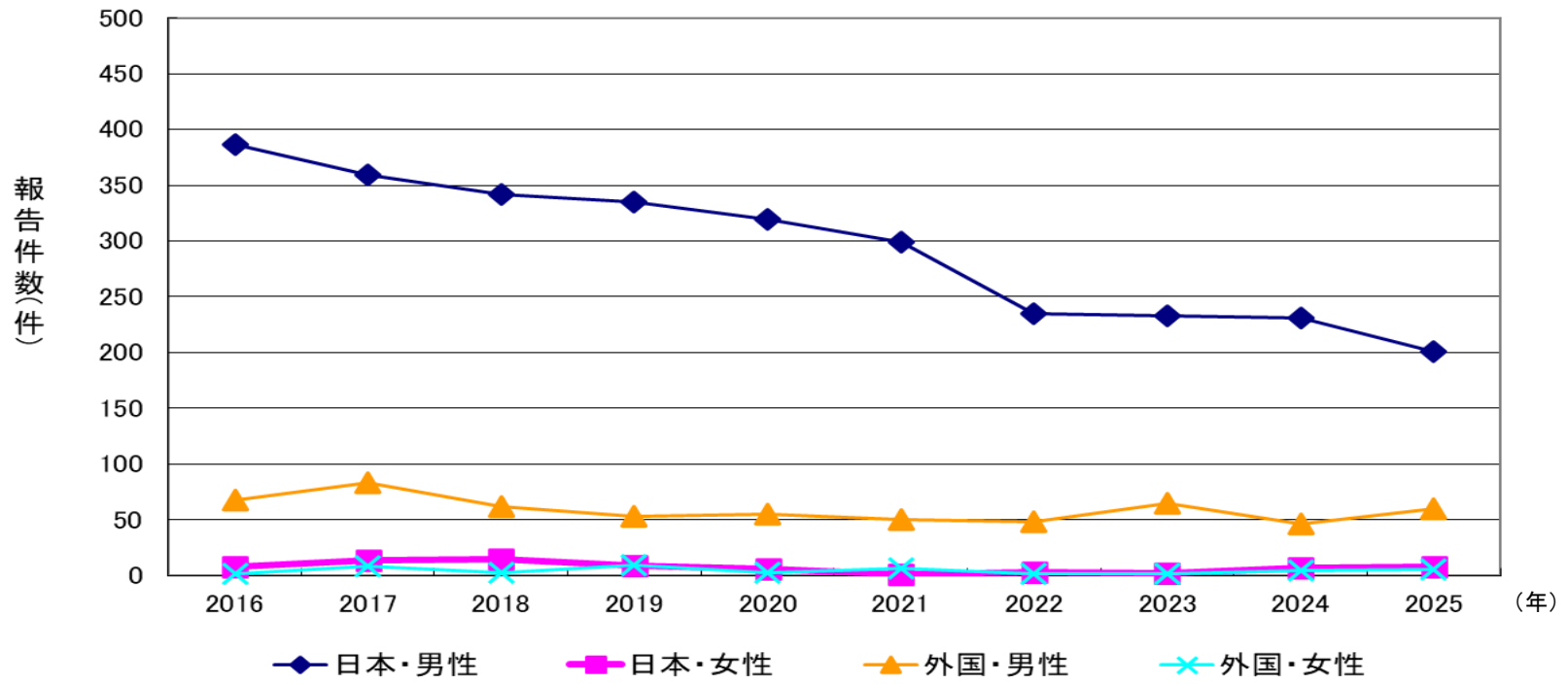


	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
HIV感染者	367	367	351	334	304	294	235	247	227	211
	79.1%	79.1%	83.2%	82.3%	79.4%	82.4%	81.6%	81.8%	78.5%	76.7%
AIDS患者	97	97	71	72	79	63	53	55	62	64
	20.9%	20.9%	16.8%	17.7%	20.6%	17.6%	18.4%	18.2%	21.5%	23.3%
合計	464	464	422	406	383	357	288	302	289	275

HIV感染者新規報告数は、前年より16件減少し211件であり、AIDS患者新規報告数は前年より2件増加し64件であった。新規報告数全体に占めるAIDS患者の割合は23.3%であった。

(図-2)

HIV感染者と
AIDS患者
国籍別・性別
新規報告数
年次推移



	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
日本・男性	386	359	342	335	319	299	235	233	231	201
日本・女性	8	14	15	9	6	1	3	2	7	8
外国・男性	68	83	62	53	55	50	48	65	46	60
外国・女性	2	8	3	9	3	7	2	2	5	6
合計	464	464	422	406	383	357	288	302	289	275

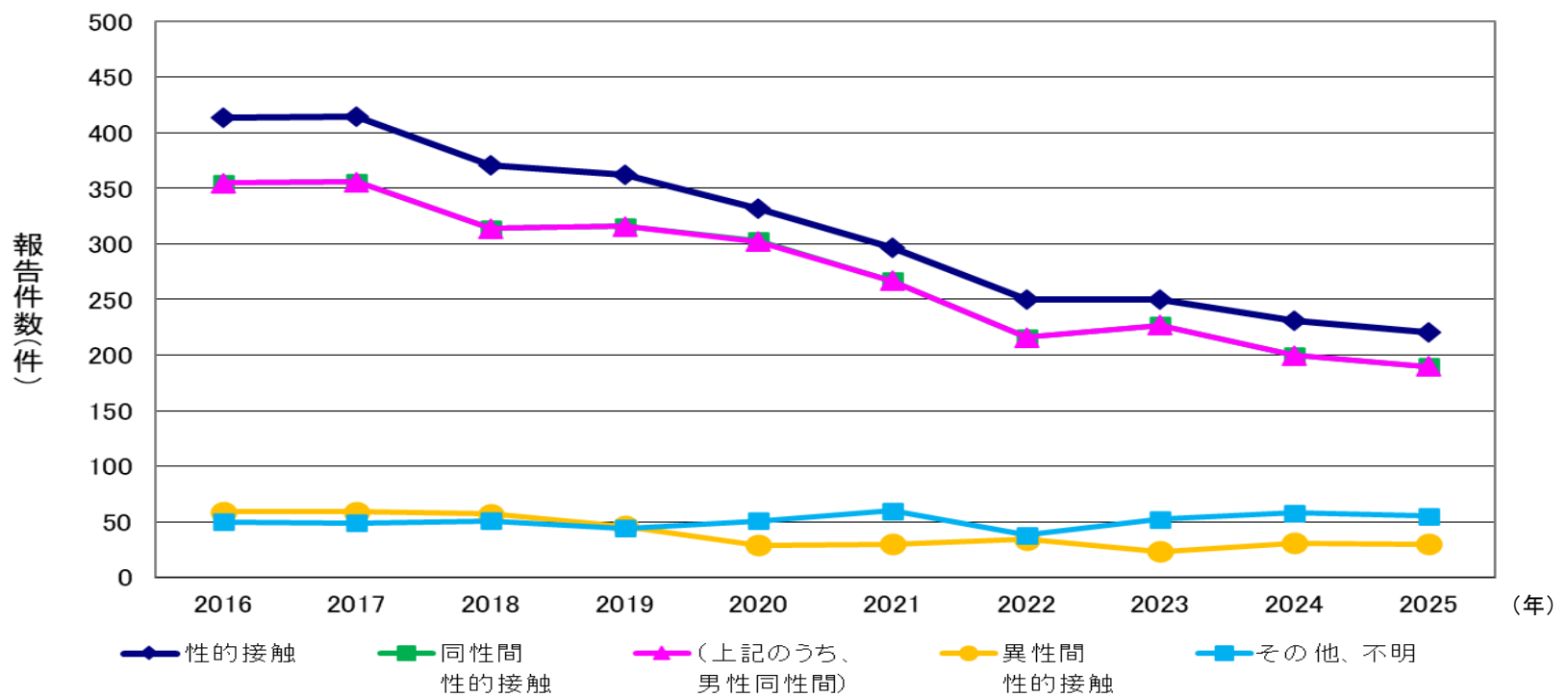
東京都の国籍別・性別新規報告数について、日本国籍男性は前年より30件減少し2025年は201件、外国籍男性は前年より14件増加し2025年は60件であった。日本国籍女性と外国籍女性は近年一桁台で推移しており、2025年はそれぞれ1件ずつ増加し8件、6件であった。

(図-3)

HIV感染者と
AIDS患者
推定感染経路別
新規報告数
年次推移
(過去10年)

ひとくち
X
E

図-3の「その他、不明」には、感染経路が不明や、母子感染、静注薬物使用の可能性のある場合などが含まれます。



※同性間性的接触に両性間性的接触を含む。

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
性的接触	414	415	371	362	332	297	250	250	231	220
	89.2%	89.4%	87.9%	89.2%	86.7%	83.2%	86.8%	82.8%	79.9%	80.0%
同性間性的接触	355	356	314	316	303	267	216	227	200	190
	76.5%	76.7%	74.4%	77.8%	79.1%	74.8%	75.0%	75.2%	69.2%	69.1%
(上記のうち、男性同性間)	355	356	314	316	302	267	216	227	200	190
	76.5%	76.7%	74.4%	77.8%	78.9%	74.8%	75.0%	75.2%	69.2%	69.1%
異性間性的接触	59	59	57	46	29	30	34	23	31	30
	12.7%	12.7%	13.5%	11.3%	7.6%	8.4%	11.8%	7.6%	10.7%	10.9%
その他、不明	50	49	51	44	51	60	38	52	58	55
	10.8%	10.6%	12.1%	10.8%	13.3%	16.8%	13.2%	17.2%	20.1%	20.0%
合計	464	464	422	406	383	357	288	302	289	275

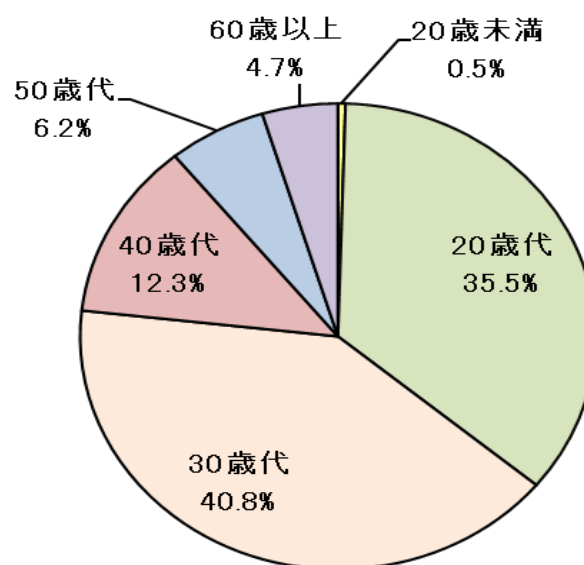
推定感染経路別新規報告数について、同性間性的接触(両性間性的接触も含む)は前年より10件減少し2025年は190件、異性間性的接触は1件減少し30件であった。

(図-4)

HIV感染者とAIDS患者年齢階級別新規報告数と割合(2025年)

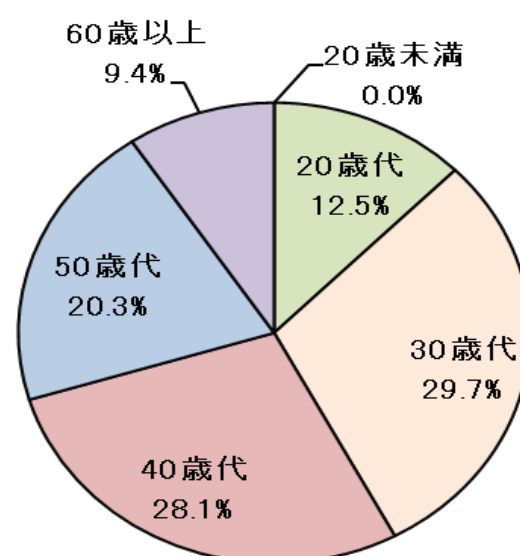
(1) HIV感染者

	HIV(件)
20歳未満	1
20歳代	75
30歳代	86
40歳代	26
50歳代	13
60歳以上	10
合計	211



(2) AIDS患者

	AIDS(件)
20歳未満	0
20歳代	8
30歳代	19
40歳代	18
50歳代	13
60歳以上	6
合計	64



HIV感染者の年齢階級別新規報告数について、30歳代が86件(40.8%)と最多で、次いで20歳代が75件(35.5%)、40歳代が26人(12.3%)の順で多かった。
 AIDS患者の年齢階級別新規報告数について、30歳代が19件(29.7%)と最多で、次いで40歳代が18件(28.1%)、50歳代が13件(20.3%)の順で多かった。

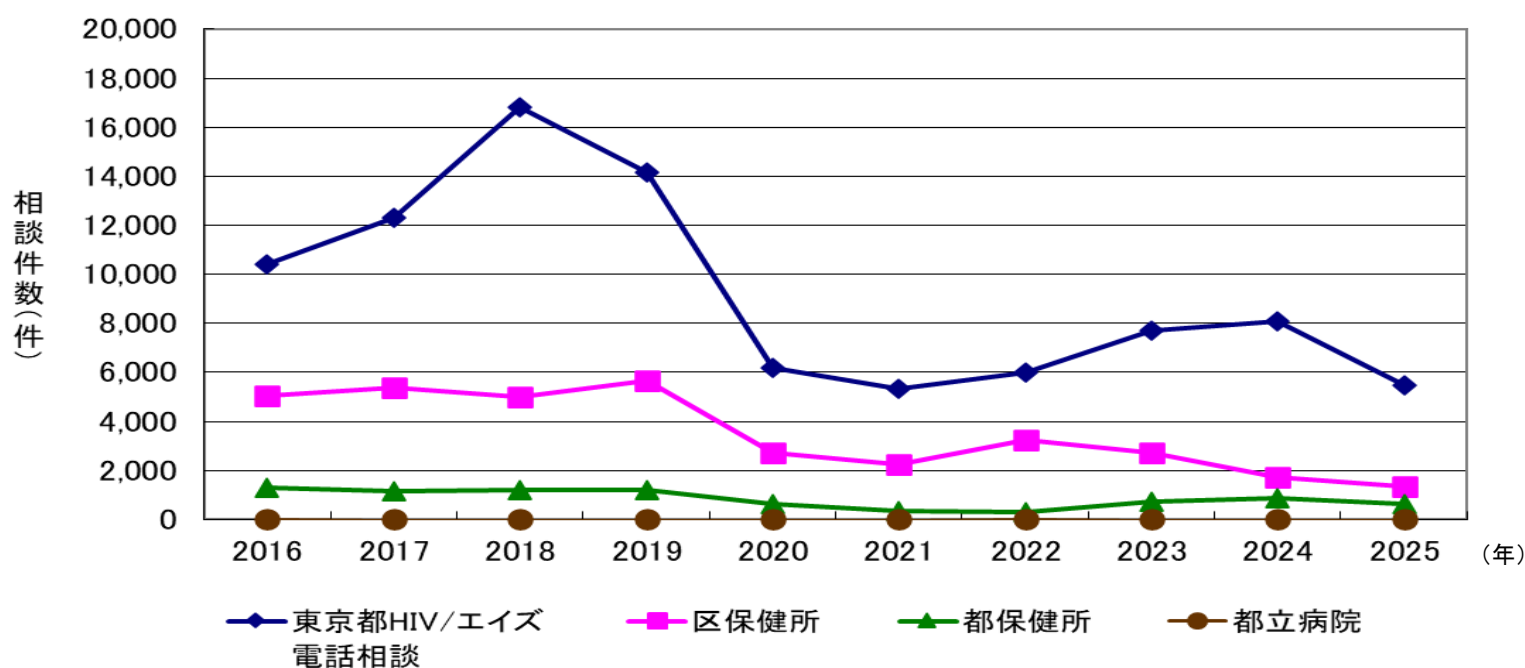
2 保健所等における相談・検査体制

(図-5)

HIV/エイズに関する電話相談件数年次推移(過去10年)

ひとくちメモ

東京都HIV/エイズ電話相談：03-3227-3335
 平日：正午～21時
 土日祝：14時～17時
 HIV/エイズに関する感染不安や予防方法などの相談に乗っています。



	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
東京都HIV/エイズ電話相談	10,389	12,293	16,836	14,181	6,167	5,342	5,974	7,695	8,099	5,461
区保健所	5,055	5,358	5,001	5,639	2,696	2,258	3,225	2,703	1,714	1,330
都保健所	1,297	1,167	1,219	1,197	644	343	314	712	890	638
都立病院	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
合計	16,742	18,818	23,056	21,017	9,507	7,943	9,514	11,110	10,703	7,429

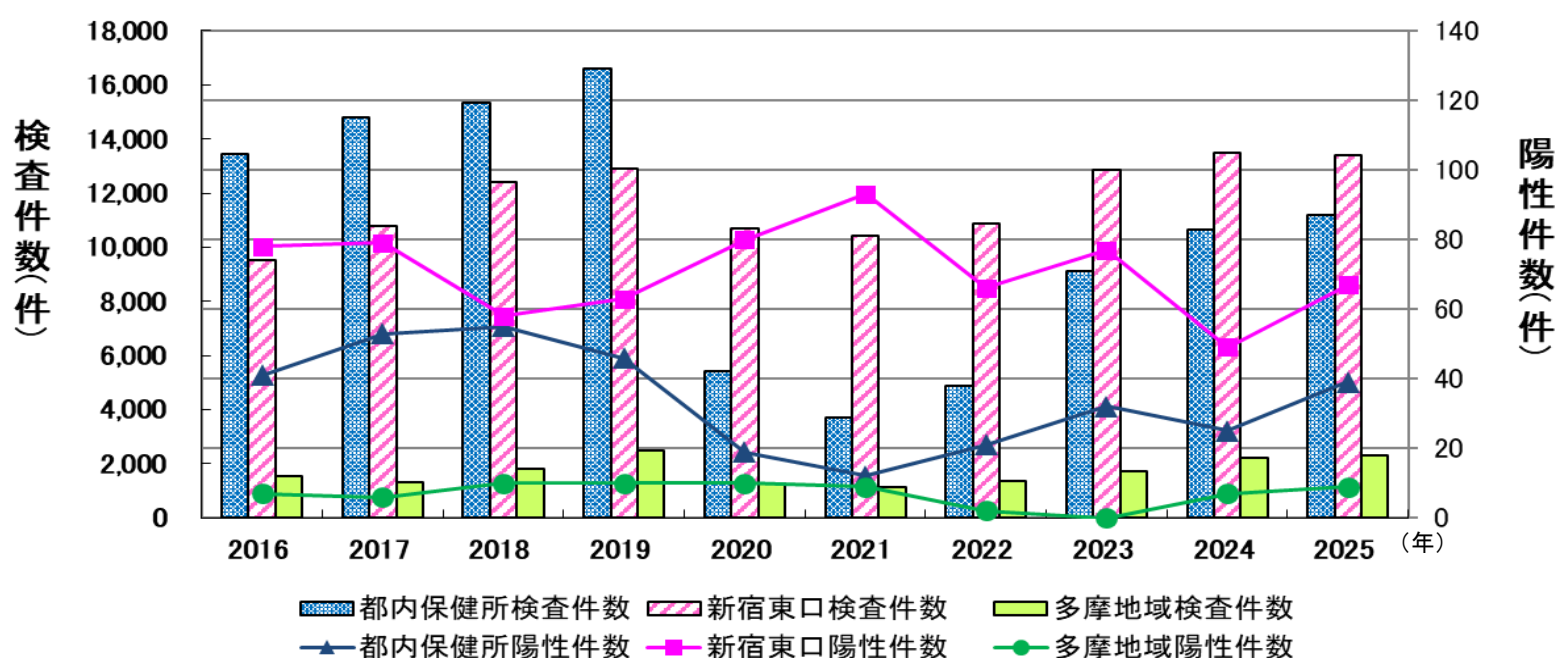
HIV/エイズに関する電話相談件数について、2018年の23,056件をピークに、以後新型コロナウイルス感染症の流行の影響もあり1万件以下で推移。2022年より増加に転じたが、2025年は前年より3,274件少ない7,429件であった。

(図-6)

HIV検査件数
と陽性件数の
推移
(過去10年)

ひとくち
ME

図-6の「都内保健所」には、特別区保健所、都保健所、八王子市保健所、町田市保健所が含まれます。

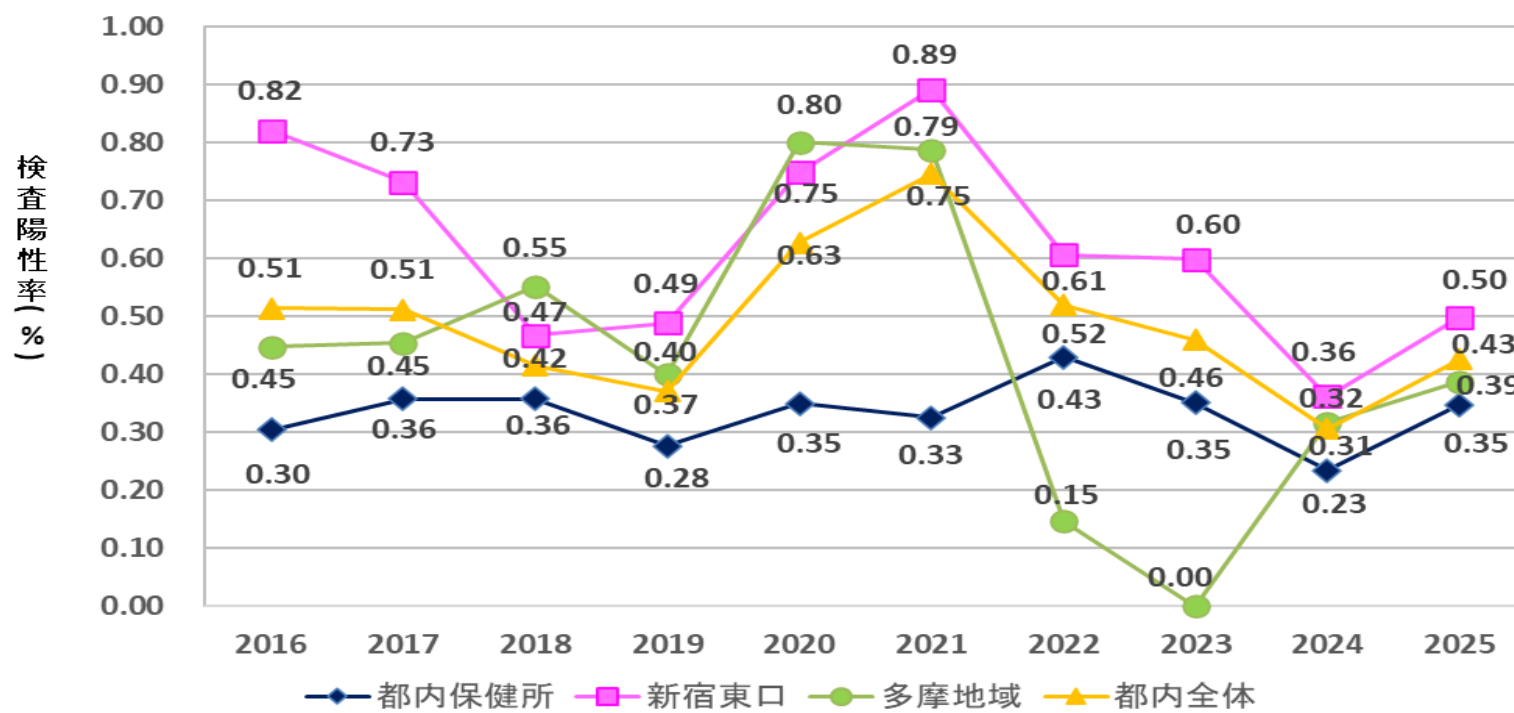


		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
検査件数	都内保健所	13,446	14,814	15,358	16,621	5,430	3,689	4,873	9,110	10,669	11,190
	新宿東口	9,501	10,785	12,408	12,897	10,691	10,427	10,870	12,846	13,501	13,418
	多摩地域	1,561	1,321	1,810	2,498	1,249	1,143	1,364	1,737	2,207	2,321
検査件数合計		24,508	26,920	29,576	32,016	17,370	15,259	17,107	23,693	26,377	26,929
陽性件数	都内保健所	41	53	55	46	19	12	21	32	25	39
	新宿東口	78	79	58	63	80	93	66	77	49	67
	多摩地域	7	6	10	10	10	9	2	0	7	9
陽性件数合計		126	138	123	119	109	114	89	109	81	115

HIV検査件数について、2020年～2023年は、新型コロナウイルス感染症の影響による保健所等での検査の休止、縮小により検査数が減少した。2025年の検査件数合計は、前年より552件増加し26,929件であった。
 HIV陽性件数について、各検査機関ともに増加し、全体では34件増加し115件、都内保健所は14件増加し39件、新宿東口検査・相談室は18件増加し67件、多摩地域検査・相談室は2件増加し9件であった。

(図-7)

HIV検査における陽性率年次推移

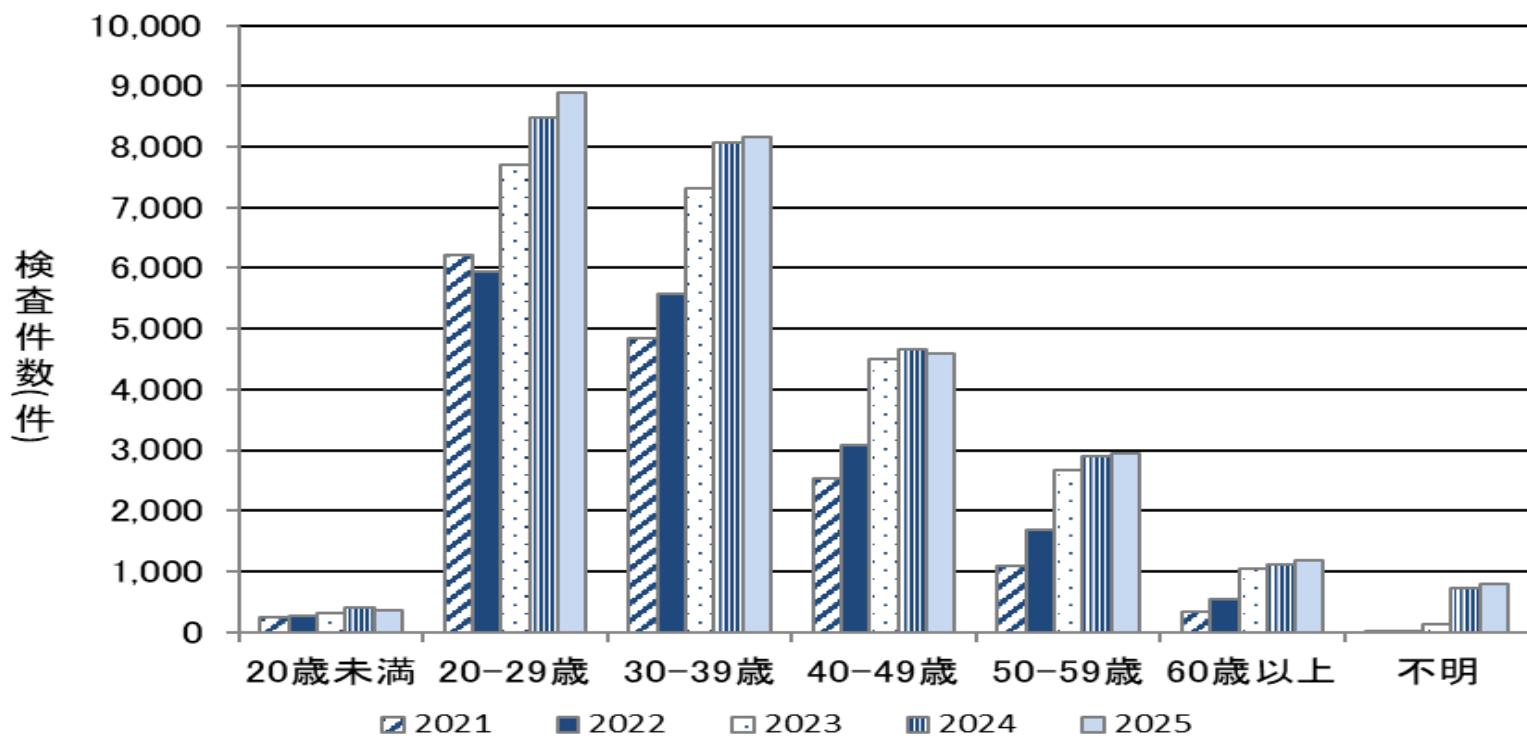


HIV検査における陽性率について、2025年はいずれの検査機関も前年より増加した。

(図-8)

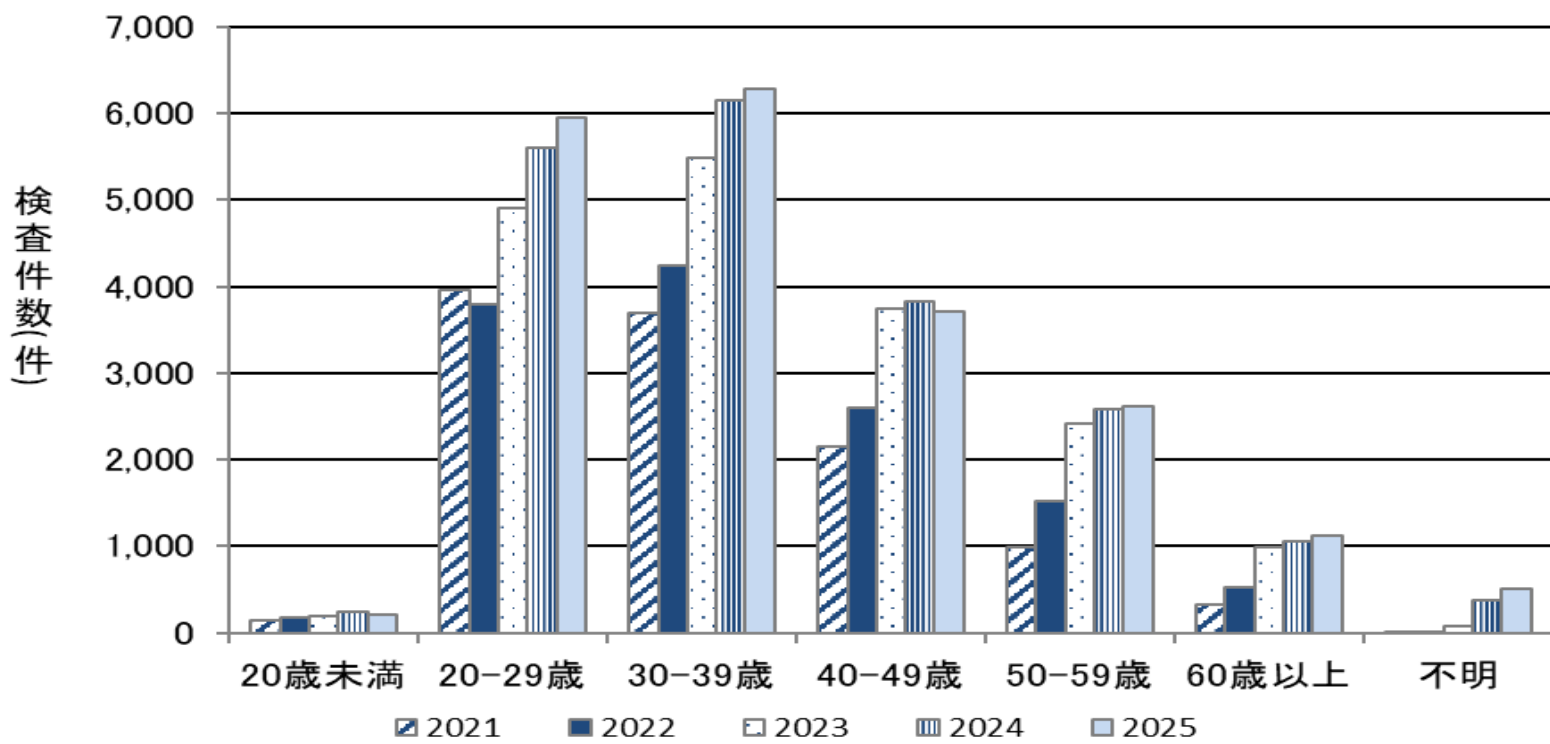
年代別HIV検査
件数の年次推
移
(過去5年)

(1)全体



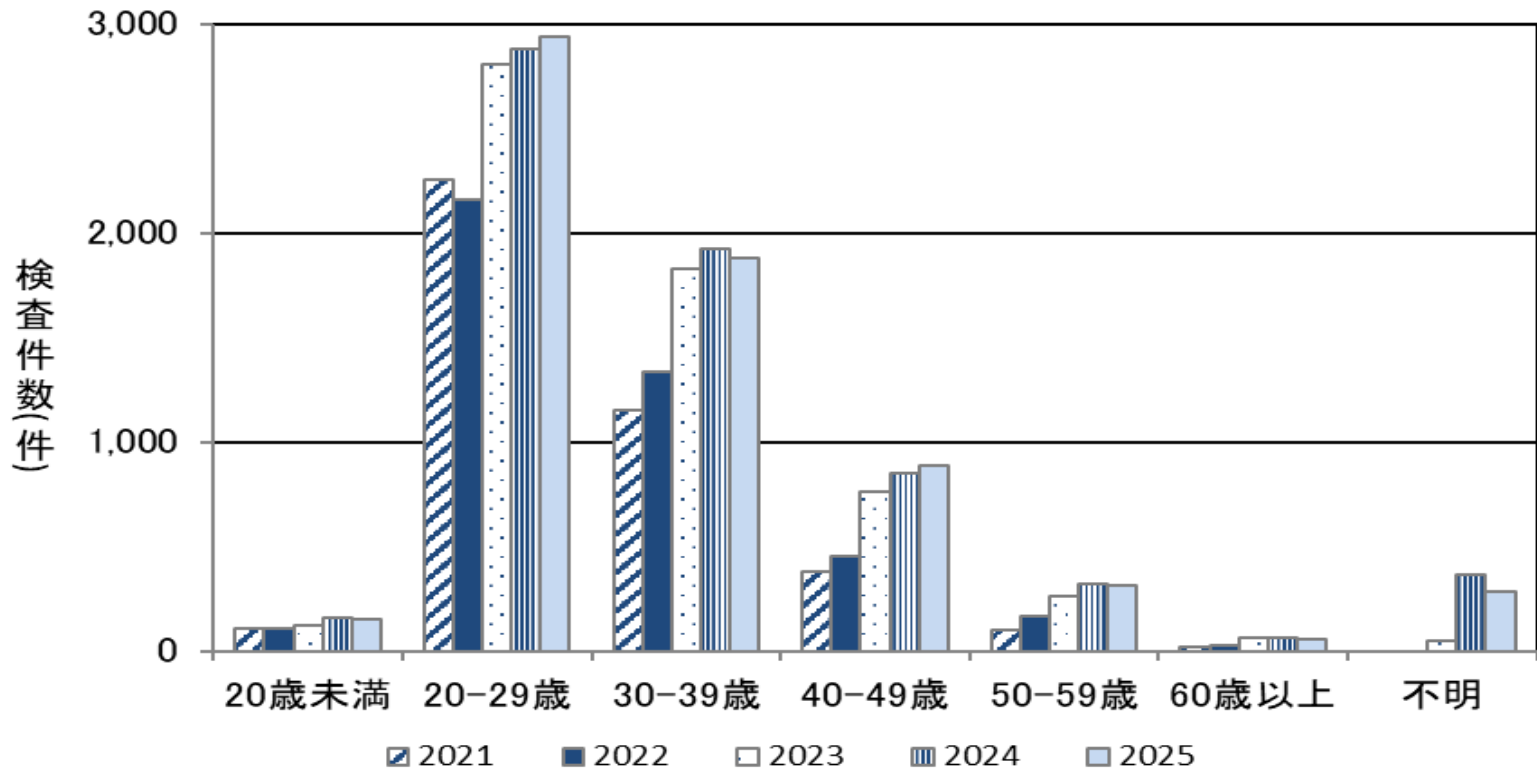
	20歳未満	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	不明	合計
2021	254	6,207	4,842	2,526	1,085	342	3	15,259
2022	274	5,947	5,580	3,062	1,688	551	5	17,107
2023	306	7,707	7,318	4,511	2,674	1,054	123	23,693
2024	398	8,482	8,071	4,667	2,903	1,123	733	26,377
2025	367	8,888	8,162	4,598	2,935	1,185	794	26,929

(2)男性



	20歳未満	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	不明	合計
2021	147	3,955	3,690	2,144	987	322	3	11,248
2022	170	3,792	4,243	2,607	1,525	527	5	12,869
2023	187	4,902	5,491	3,751	2,410	991	77	17,809
2024	238	5,602	6,149	3,821	2,585	1,060	371	19,826
2025	213	5,948	6,286	3,711	2,621	1,131	513	20,423

(3)女性



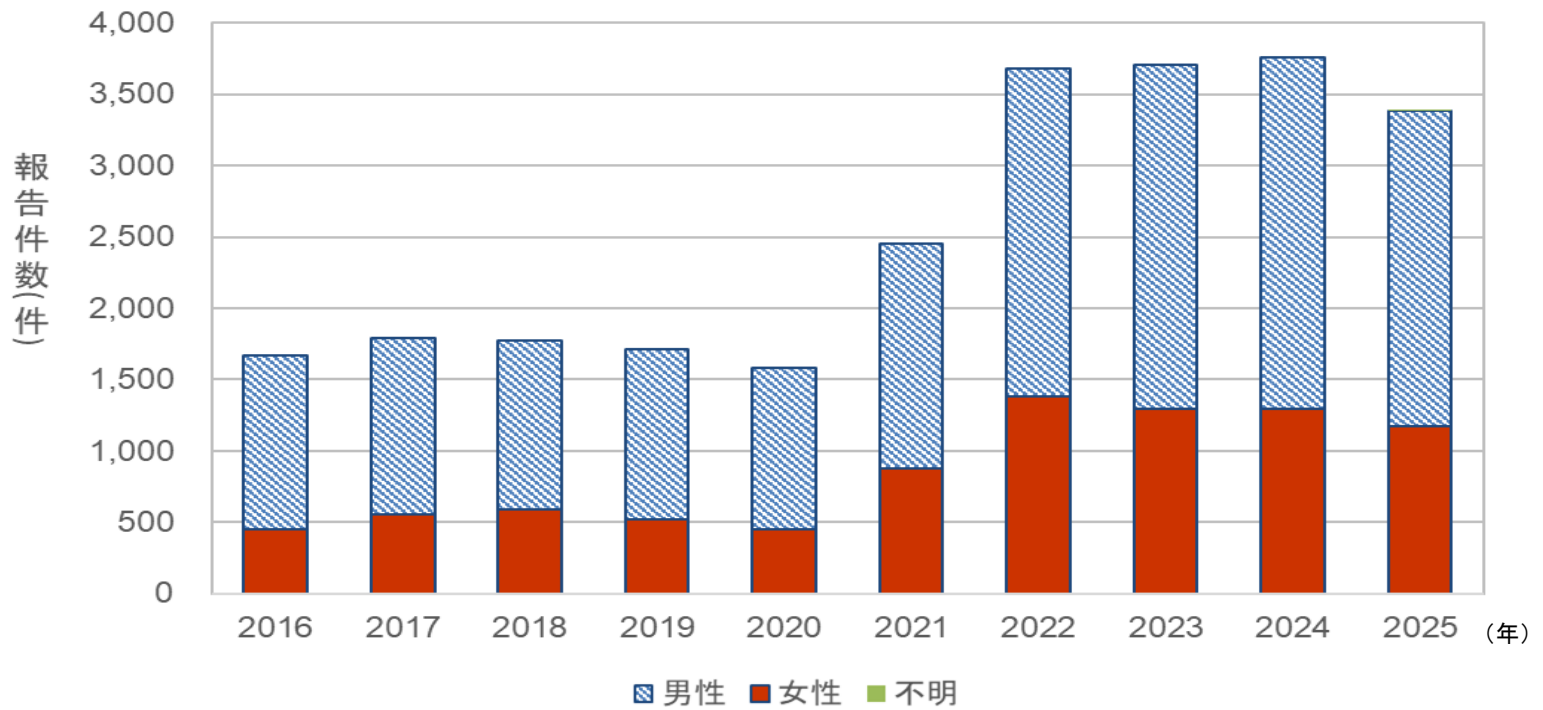
	20歳未満	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	不明	合計
2021	107	2,252	1,152	382	98	20	0	4,011
2022	104	2,155	1,337	455	163	24	0	4,238
2023	119	2,805	1,827	760	264	63	46	5,884
2024	160	2,880	1,922	846	318	63	362	6,551
2025	154	2,940	1,876	887	314	54	281	6,506

年代別HIV検査件数について、過去5年を見ると男女共に20～30歳代が多い。2025年は男性の20歳代と30歳代を合わせた増加数が483件と多かった。

3 東京都の梅毒の発生動向

(図-9)

梅毒患者報告数の年次推移(過去10年)



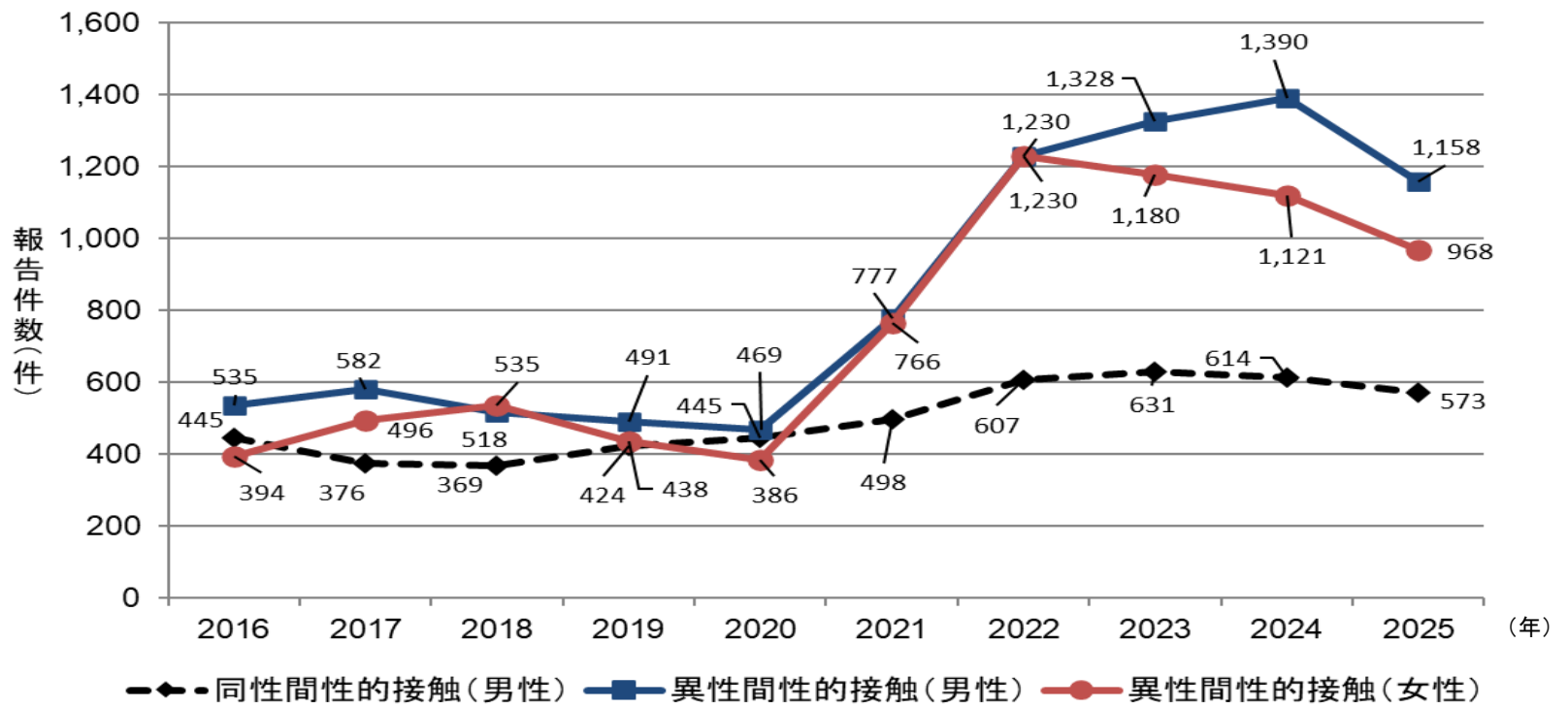
	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
男性	1,218	1,229	1,180	1,189	1,125	1,577	2,291	2,409	2,462	2,213
女性	455	559	595	523	454	874	1,386	1,292	1,298	1,171
不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
合計	1,673	1,788	1,775	1,712	1,579	2,451	3,677	3,701	3,760	3,386

—東京都感染症情報センターHP「梅毒の流行状況」—

梅毒患者の報告数について、2021年以降4年連続で増加したが、2025年は前年より374件減少し3,386件。しかし依然として高止まりしている。

(図-10)

梅毒患者
推定感染
経路別報告数の
年次推移
(過去10年)



—東京都感染症情報センターHP「梅毒の流行状況」—

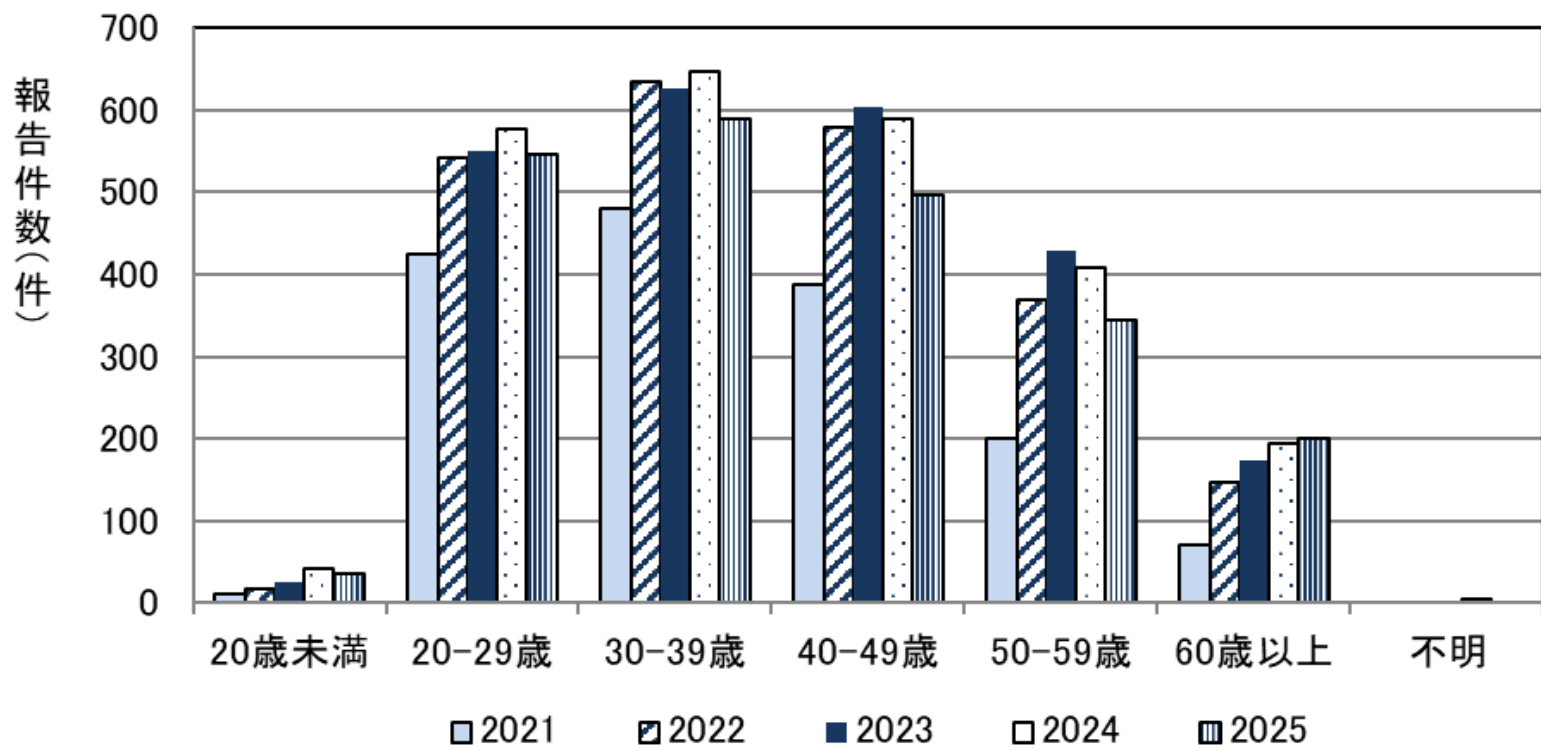
※このグラフには、「両性間性的接触」が推定感染経路の場合は含まれていない。

梅毒患者推定感染経路別報告数について、異性間性的接触が多い状況が続いている。男性は前年より232件減少して1,158件、女性は153件減少し968件であった。

(図-11)

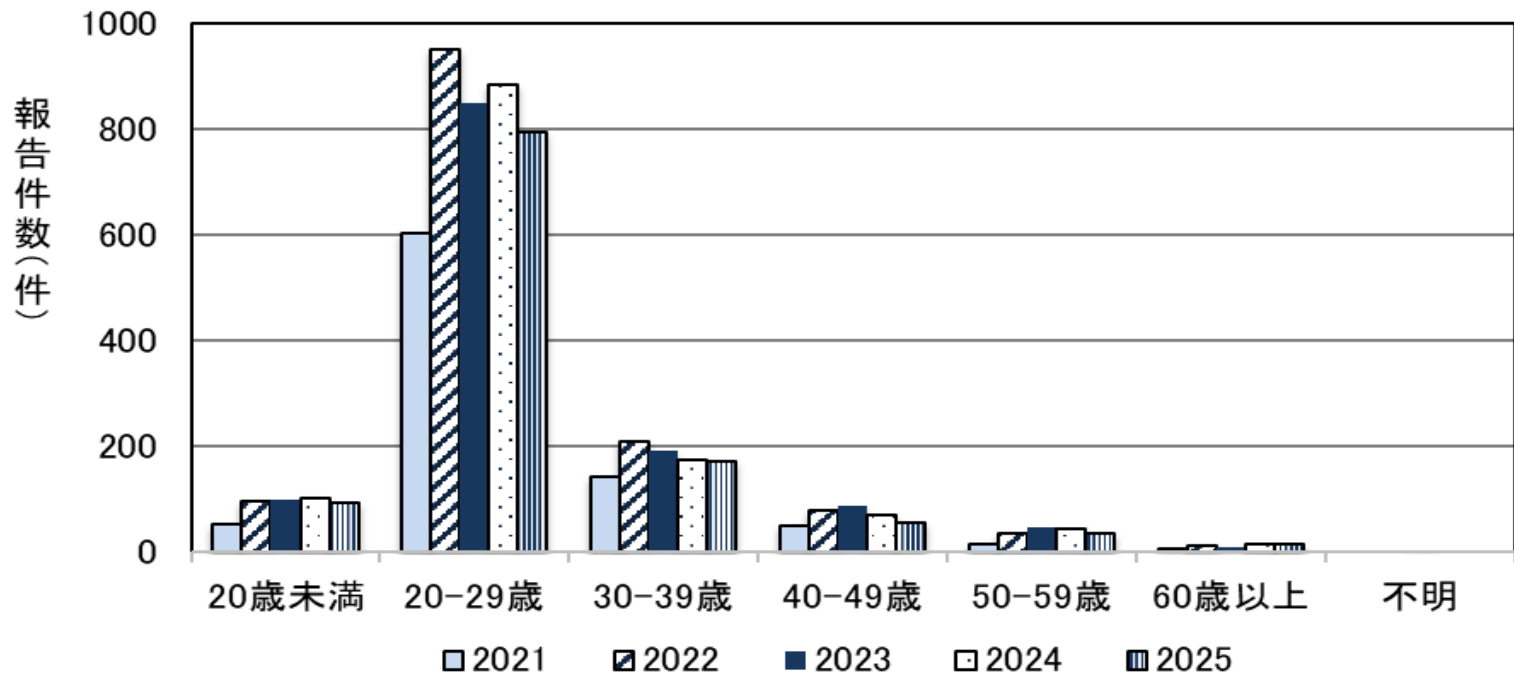
梅毒患者
性別・年齢別
報告数の
年次推移
(過去5年)

(1) 男性



	20歳未満	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	不明
2021	12	425	481	388	201	70	0
2022	17	543	635	579	370	147	0
2023	25	551	627	603	428	173	2
2024	41	577	647	590	408	194	5
2025	36	546	589	497	345	200	0

(2) 女性



—東京都感染症情報センターHP「梅毒の流行状況」—

	20歳未満	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	不明
2021	54	603	143	50	17	7	0
2022	96	951	209	81	36	13	0
2023	99	850	194	88	49	11	1
2024	104	886	175	72	45	16	0
2025	95	795	172	56	37	16	0

梅毒患者の性別・年齢別報告数について、男性は20～50歳代に多く、女性は20歳代が突出して多い傾向が続いている。2025年では、男性・女性共に20歳未満～50歳代で減少はしているが、依然として高止まりが続いている。

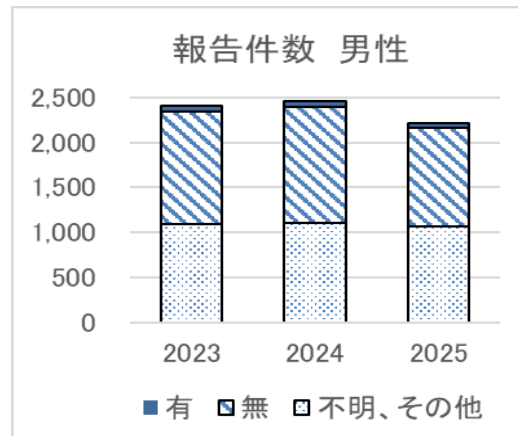
(図-12)

梅毒患者
感染原因・感染経路として性風俗産業従事歴の有無
(直近6か月)

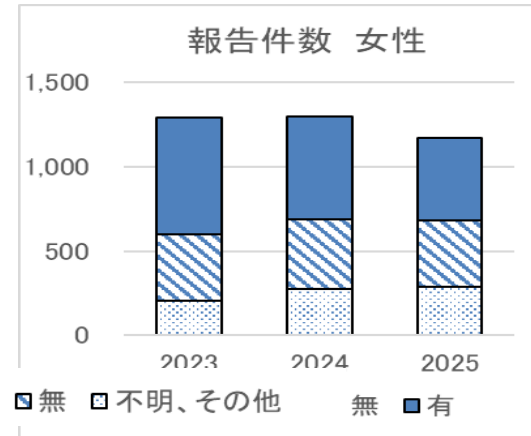
ひとくち
メモ

図-12の「不明・その他」には、利用歴不明の他、母子感染、静注薬物使用の可能性のある場合などが含まれます。

(1) 報告件数

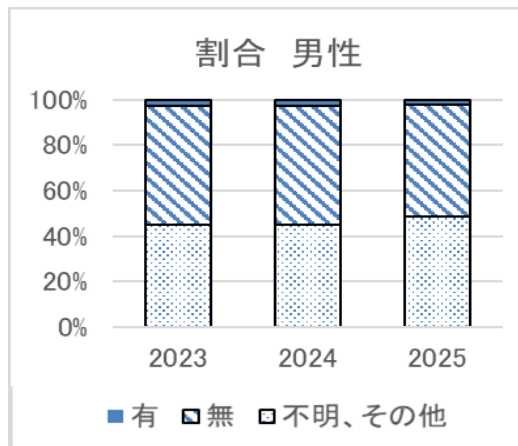


	2023	2024	2025
有	60	63	51
無	1,260	1,296	1,090
不明、その他	1,089	1,103	1,072

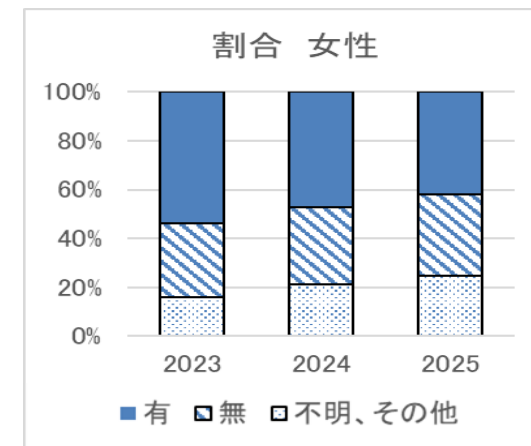


	2023	2024	2025
有	693	610	489
無	391	413	394
不明、その他	208	275	288

(2) 割合



	2023	2024	2025
有	2.5%	2.6%	2.3%
無	52.3%	52.6%	49.3%
不明、その他	45.2%	44.8%	48.4%



	2023	2024	2025
有	53.6%	47.0%	41.8%
無	30.3%	31.8%	33.6%
不明、その他	16.1%	21.2%	24.6%

梅毒患者における感染原因・感染経路としての性風俗産業従事歴の有無について、2025年の男性の従事歴有は2.3%と例年とほぼ変わらず少ないが、女性の従事歴有は41.8%と前年より5.2ポイント減少したものの依然として多い。また、不明・その他の割合が年々増加している。

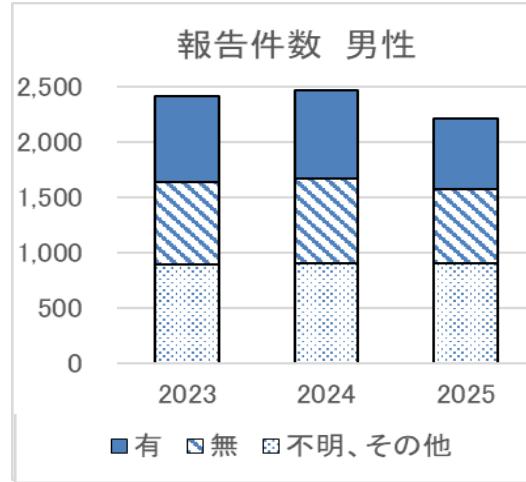
(図-13)

梅毒患者
感染原因・感染経路
として性風俗産業
利用歴の有無
(直近6か月)

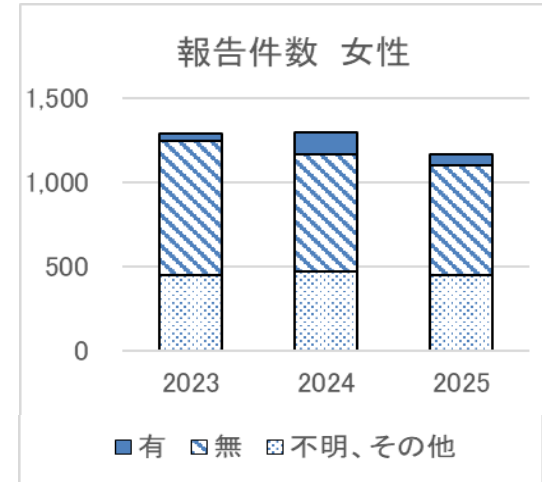
ひとくち
メモ

図-13の「不明・その他」には、利用歴不明の他、母子感染、静注薬物使用の可能性のある場合などが含まれます。

(1) 報告件数

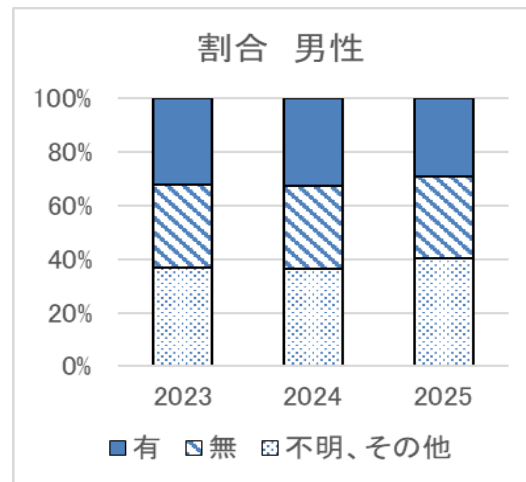


	2023	2024	2025
有	777	798	643
無	741	762	672
不明、その他	891	902	898

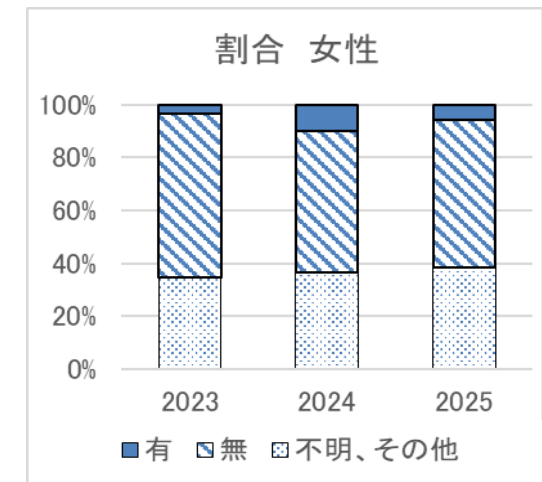


	2023	2024	2025
有	46	127	69
無	795	697	650
不明、その他	451	474	452

(2) 割合



	2023	2024	2025
有	32.3%	32.4%	29.1%
無	30.8%	31.0%	30.4%
不明、その他	37.0%	36.6%	40.6%

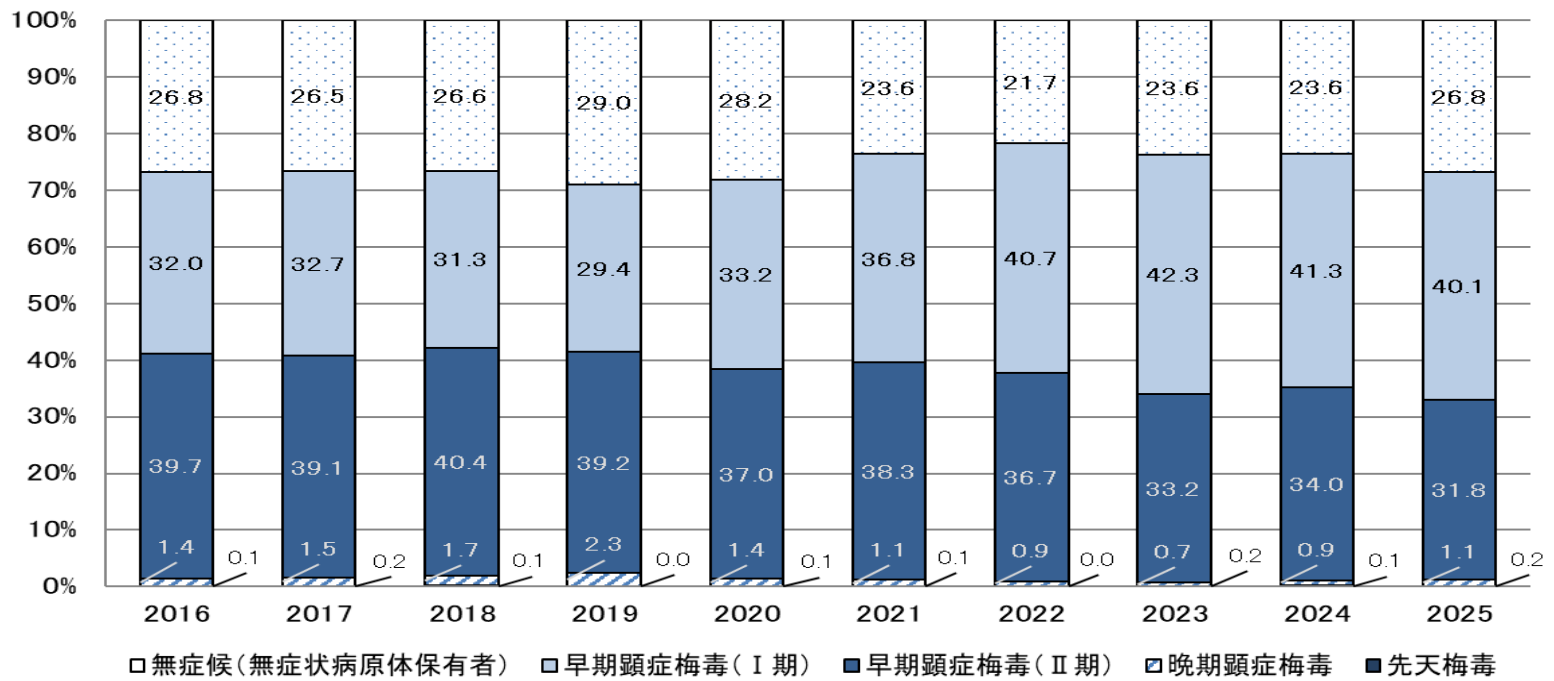


	2023	2024	2025
有	3.6%	9.8%	5.9%
無	61.5%	53.7%	55.5%
不明、その他	34.9%	36.5%	38.6%

梅毒患者における感染原因・感染経路としての性風俗産業利用歴(6か月以内)の有無について、2025年の男性の利用歴有は29.1%と前年より3.3ポイント減少したが、依然として3割程度を占めている。また、不明・その他の割合が年々増加している。女性の利用歴有は5.9%と前年より2.1ポイント減少した。

(図-14)

梅毒の病型別
患者報告数の
年次推移
(過去10年)



—東京都感染症情報センターHP「梅毒の流行状況」—

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
無症候(無症状病原体保有者)	449	474	472	497	445	578	797	875	887	908
早期顕症梅毒(I期)	535	584	555	504	525	903	1,496	1,564	1,554	1,358
早期顕症梅毒(II期)	664	700	717	671	585	939	1,351	1,228	1,280	1,076
晩期顕症梅毒	23	26	30	40	22	28	33	25	34	38
先天梅毒	2	4	1	0	2	3	0	9	5	6

梅毒の病型別患者報告数について、2025年は無症候(無症状病原体保有者)と晩期顕症梅毒が前年より増加した。早期顕症梅毒(I期)は前年より196件減少したものの1,358件であり、依然として多い。先天梅毒は前年より1件増加し6件であった。

《梅毒情報》

東京都 性感染症 検索

東京都性感染症ナビ

東京都の梅毒の報告数や検査等の体制、イベントなどの最新情報を掲載しています。
また、eラーニングやマンガで梅毒について分かりやすく学ぶことができます。
<https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/seikansensho/index.html>



東京都保健医療局「梅毒について」

梅毒の症状や特徴、気をつけたいことについて掲載しています。
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/syphilis/syphilis>



東京都保健医療局「性感染症ってどんな病気？」

梅毒やHIV/エイズ、その他性感染症について分かりやすくまとめたパンフレットです。



《検査は匿名・無料》

★東京都新宿東口検査・相談室 HIV通常検査(予約制)

HIV検査と同時に梅毒検査も実施しています。

所在地: 新宿区歌舞伎町2-46-3 SIL新宿ビル2階

開室時間: 月～金曜日(祝日を除く) 15:00～20:00

土・日曜日(祝日を除く) 13:00～17:00

※毎週水曜日は、女性のための検査日です。

※6/1～6/30及び11/16～12/15は、希望者には性器クラミジア・淋菌同時検査を実施します。

(尿検査のため、検査日の前日までに尿採取セットの受け取りが必要)



★東京都多摩地域検査・相談室 HIV即日検査(予約制)

HIV検査と同時に梅毒検査も実施しています。

所在地: 立川市柴崎町2-21-19 東京都立川福祉保健庁舎内2階

検査受付時間: 土曜日・日曜日(祝日を除く) 9:50～11:00

問い合わせ先 090-2537-2906 (平日:9:30～17:00、土・日9:30～15:00)

※判定保留の場合は原則1週間後に検査結果を通知します。



★東京都HIV等検査予約サイト

新宿東口検査・相談室、多摩地域検査・相談室のほか、多摩地域の都保健所

(多摩立川保健所、多摩府中保健所、多摩小平保健所)でのHIV検査等をWebで予約できます。

<https://yoyaku.metro.tokyo.lg.jp/>



★東京都HIV等検査予約センター

東京都HIV等検査予約サイト

新宿東口検査・相談室、多摩地域検査・相談室のほか、多摩地域の都保健所

(多摩立川保健所、多摩府中保健所、多摩小平保健所)でのHIV検査等を電話で予約できます。

電話番号: 050-3801-5309 (10:00～20:00 ※年未年始除く)

★東京都HIV検査情報Web

都内の保健所、検査・相談室で受けられるHIV検査や他の性感染症検査の情報が載っています。

<https://tokyo-kensa.metro.tokyo.lg.jp/>



★東京都HIV/エイズ電話相談

HIV感染の不安や予防方法についての相談、HIV検査に関する情報提供

電話番号: 03-3227-3335

(月～金: 12:00～21:00、土・日・祝日: 14:00～17:00 ※年未年始除く)

★各保健所での相談・検査

HIV/エイズ、梅毒等の性感染症に関する相談、各保健所で実施している検査についてのお問い合わせは各保健所へ。

【発行】東京都保健医療局感染症対策部防疫課エイズ対策担当
〒163-8001 新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03-5320-4487